

プラネタリウム 100周年



MEGASTAR-II FUSIONの星空

世界初のプラネタリウム ツァイスI型 (1925年、ドイツ博物館) Courtesy of ZEISS

近代的な光学式プラネタリウムは1923年、ドイツで生まれました。1923年10月21日にドイツ・イエナのカール・ツァイス社で誕生したツァイスI型は、昼間に見られる満天の星で人々を驚かせ、「イエナの奇跡」と称賛されたそうです。それから100年、プラネタリウムは世界中に広まり、日本には現在、300を超えるプラネタリウムがあります。

かわさき宙と緑の科学館のプラネタリウムMEGASTAR-II FUSION (大平技研)は、約1,500万個の恒星を投影し、緻密な天の川を映し出すことができます。双眼鏡をお持ちの方は、ぜひ天の川をじっくり観察してみてください。

みんなで守ろう 生田緑地の ルール

生田緑地のルールを伝える
ニューヒーローのご紹介第3弾。
見かけたら応援よろしくお願いします。

キャラクター
紹介!

MOCHIKOMAN
(モチコマン)



生田緑地内に動植物を
持ちこまないように
来園者に呼びかけるヒーロー。
モチダサンの相棒。
きめゼリフは
「りょくちにいきものモチコマン!」

もりのにじの感想や
メッセージをお待ちしています!

宛先は東口ビジターセンターまで。Webからも投稿できます。
<https://ws.formzu.net/fgen/S64660348/>



アクセス

- 【東口へ・・・】小田急線「向ヶ丘遊園」駅南口より
 - 徒歩13分
 - 市バス(満19)おし沼経由「溝の口駅南口」行き
 - 市バス・東急バス(た83)「たまプラーザ駅」行き「生田緑地入口」下車徒歩3分
- 【西口へ・・・】小田急線「向ヶ丘遊園」駅北口より
 - 小田急バス(向10)「専修大学前」行き終点下車徒歩5分(伝統工芸館へはこちらが便利です)
- 【とんもり谷戸へ・・・】JR南武線「武蔵溝ノ口」駅南口より
 - 市バス(溝10、11、17、18)「初山」下車徒歩5分

お問い合わせ 生田緑地 東口ビジターセンター

TEL 044-933-2300 FAX 044-933-2055

〒214-0032 川崎市多摩区枋形 7-1-4
<https://www.ikutaryokuti.jp/>

指定管理者 生田緑地共同事業体

川崎市立日本民家園 TEL 044-922-2181
かわさき宙と緑の科学館 TEL 044-922-4731
川崎市岡本太郎美術館 TEL 044-900-9898



公式ホームページ



公式Twitter



令和6(2024)年度 秋・春
全国都市緑化かわさきフェアが開催されます!



とく しゅう
特 集

夏を満喫しよう!

お知らせ

最新情報はホームページを
ご覧ください。

<https://www.ikutaryokuti.jp/>



生田緑地のミュージアムから、この夏のおすすめ

岡本太郎美術館

企画展「凱旋!岡本太郎」

昨年度全国3都市・大阪・東京・愛知で行われた大規模巡回展から帰ってくる当館の岡本太郎コレクション。あらためて岡本太郎の魅力を、常設と企画の両方の展示スペースを用いて、全館でたっぷりお披露目します。

7月8日(土)～10月1日(日)



岡本太郎《森の掟》1950年

- 時 間 9:30～17:00(最終入館16:30)
- 場 所 展示室(全館展示)
- 料 金 一般800(640)円、高・大学生・65歳以上600(480)円、中学生以下無料
*()内は20名以上の団体料金

展示イベント
「超凱旋!タローマン」
開催決定!



- 7月8日(土)～8月31日(木)
- 場 所 1F無料展示スペース
- 観 覧 入場自由、無料
- 主催:NHK横浜放送局、川崎市
- 協力:川崎市岡本太郎美術館

●表紙の写真 ヤブミョウガの花とマメコガネ

かわさき宙と緑の科学館

企画展「誕生100年
プラネタリウムの舞台裏」

1923年にドイツでプラネタリウムが発明されて今年で100年を迎えます。当館の50年以上にわたるプラネタリウム投影の歴史を振り返り、魅力ある星空を演出するための舞台裏をご紹介します。

7月22日(土)～8月20日(日)

- 時 間 9:30～17:00
- 場 所 第1会場:展示室1階壁面(プラネタリウム入口横)
第2会場:2階学習室1
- 料 金 無料



プラネタリウム投影

7月11日(火)は臨時休館日となります。下記期間は特別投影スケジュールとなります。詳しくは科学館HPをご覧ください。

7月1日(土)・2日(日)七夕特別投影
7月19日(水)～8月20日(日)
夏休み期間特別投影

→平日は「子ども向け投影」が2種類!

人×自然
生田緑地 フリーマガジン

もりの
にじ
Morinoniji

2023
夏号
Take free

日本民家園

企画展「東北の手仕事Ⅱ 布」

東北の気候風土が生んだ手仕事を2期に分けてご紹介します。第2期は寒冷地ならではの多彩な布製品を展示します。

7月1日(土)～11月26日(日)

- 時 間 9:30～17:00
(11月からは16:30まで)
- 場 所 日本民家園 本館企画展示室
- 料 金 入園料のみ



ミツミダチノワタイル
山形県鶴岡市
菅原家 木綿製
表布と裏布の間に綿を
はさんで仕立てた
子どもが着る
防寒用の衣服。

カガボン
山形県鶴岡市
菅原家 木綿製
野良仕事の際、
日除けや虫よけのため
頭部を覆うもの。



夏を探そう！

自然豊かな生田緑地では、夏にしか味わえない魅力がたくさんあります。ぜひ、夏の楽しみを見つけてみてください。

1 「夏休みの宿題手伝います」ツアー2023



美術館見学が“夏休みの課題”となっている中学生の皆さん、一緒に館内を回りながら作品をみて太郎さんの思いや考えにふれてみませんか。

7月25日(火)、8月3日(木)、18日(金)

- 時 間 10:00～11:00
- 場 所 岡本太郎美術館 展示室
- 申込み 不要
- (当日10:00までに美術館エントランスにお越しください)
- 対 象 中学生
- 料 金 無料

2 美術館裏探検



普段見ることの出来ないバックヤードの一部を公開する子ども限定のイベント。収蔵庫や大型エレベーターなどを作品の気持ちになって、美術館の裏側を探検してみましょう。

8月6日(日)

- 時 間 ①11:00～11:40
②13:30～14:10
- 場 所 岡本太郎美術館 常設展示室、バックヤード
- 申込み 電話受付(7月21日(金)10:00から受付開始) 先着順
- 対 象 小・中学生
- 料 金 無料
- 定 員 各回10名
- *子どものみの参加となります。集合・解散は、エントランスとなりますので、付き添いの方は、館内などでお待ちいただくか、時間になりましたらお迎えにきてください。

3 キツネノカミソリ

その花は、狐の口から吐き出された火に、その葉は、鋭さからカミソリに例えられたことが語源と言われています。映えるオレンジで存在感を放つ彼らをぜひ緑地内で見つけてください。

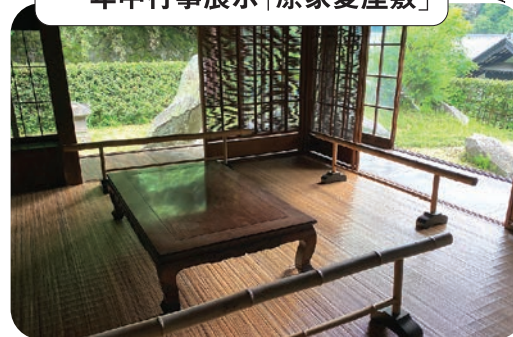


4 誰の落とし物？



頭上から、青いどんぐりのついた枝が落ちてきました。枝の切り口はまるでのこぎりで切ったかのよう。いったい誰が落としたのでしょうか。答えは右下に。

5 日本民家園 年中行事展示「原家夏座敷」



かつて日本の家では夏になると障子を簀戸に替え、風通しが良く涼しい夏座敷にかえていました。その様子を再現します。夏の日本の原風景をお楽しみいただけます。

6月2日(金)～9月20日(水)

- 時 間 開園中見学自由
- 場 所 旧原家 ●料 金 入園料のみ

6 生き物の裏側が見られる！



科学館では、生き物をじっくりと観察できます。例えば、セミは代表的な虫で、人気のある展示の一つです。セミのお腹や脚などを見たことはありますか？当館の特徴的な展示方法により、生き物を裏側からも観察できます。科学館内であれば、夏の暑さを気にすることなく観察できますので、子どもの自由研究にもぴったりです。ぜひ科学館で生き物をじっくりと観察して、自然に触れる楽しさを体験してみましょう。

7 夏の稲穂



黄金色に染まる前の夏の田んぼには青田風(あおたかぜ)が吹き抜けます。稲が実を膨らませながら、体を右に左に揺らす姿は夏空に挑むような青色。とんもり谷戸で青田風に吹かれてみませんか。

夏の終わりの夕暮れに鳴くセミの声と思われがちですが、生田緑地では夏の間じゅう朝から各所で聞くことができます。耳を澄ませてみてください。

8 ヒグラシの声



9 自分に向き合う朝時間



生田緑地では月に2回、屋外ヨガを開催しています。朝のすがすがしい時間に、自分の心と体に向き合ってみませんか？(要予約、生田緑地の公式HPから)



季節のおすすめ情報

ユリ

ヤマユリとシンテッポウユリ

ユリの女王とも呼ばれる日本原産のヤマユリは素朴な山野草の中では見た目も香りもゴージャスな存在です。生田緑地ではヤマユリの保全に努めています。美しいものはそのままにぜひ眺めて楽しんでください。ユリの仲間でシンテッポウユリも生田緑地で見られます。こちらは在来種を脅かす侵略的外来種として、生田緑地では駆除対象ですが、花の観賞価値は高く人気があるため、花後に刈取りを行っています。



岡本太郎美術館

第12回キッズTARO 作品募集&展示 テーマ「森のオキテ」

美術館では岡本太郎作品と共に子どもたちの絵画作品を飾る、「キッズTARO展」を今年も開催します。テーマは「森のオキテ」。皆さんの不思議な“森”の世界をお待ちしています。

- 募 集 8月1日(火)～8月27日(日)*消印有効
- 展 示 9月2日(土)～10月1日(日) 予定
- *応募数によって会期を分けることがあります。
- 展示場所 ギャラリースペース(無料スペース)
- 作品サイズ 四つ切サイズ(38cm×54cm・縦横自由)以内
- *応募の方法などの詳細は美術館HPをご覧ください。



かわさきと緑の科学館

サイエンスワークショップ

子どもから大人まで楽しめる、サイエンスをテーマにした簡単な実験や工作を行います。所要時間は15～20分、開催時間内であればどなたでも参加できます。

8/5(土)を除く毎週土曜日・7/17(月・祝)・8/11(金・祝)・8/27(日)・9/18(月・祝)

- 時 間 12:30～14:30
- *材料がなくなり次第終了
- 場 所 かわさきと緑の科学館 2F 学習室
- 料 金 無料



日本民家園

伝統工芸館ミニ展示 「藍染めTシャツの魅力」

いろいろな技法で染めた多彩なTシャツを展示します。夏に向けて爽やかな色合いのTシャツをお楽しみください。

5月12日(金)～8月27日(日)

- お問い合わせ先 伝統工芸館
- TEL.044-900-1101

